

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

西暦 2025 年 11 月 13 日作成 第 1 版

研究課題名	日本と韓国の若年成人女性における抑うつと社会人口統計学的要因の二次分析
研究の対象	<ul style="list-style-type: none">・ 2024 年に横浜市立大学が実施した「ユース心のゆらぎ調査 (YURAGI-J)」にて無記名 Web アンケート調査に回答された方のうち、19 歳～25 歳の女性を対象とします。・ また、韓国のヨンセイ大学が 2023 年に実施した無記名自記式アンケート調査に回答された 19 歳～25 歳の女性を対象とします。
研究の目的	日本と韓国では、若い女性を中心に、抑うつならびにうつ病となる方が増えています。しかし、両国間で抑うつ症状とそれにかかわる背景情報（要因）を比較した研究はほとんどありません。この研究では、19 歳～25 歳の若年成人女性を対象に、うつ病の有病率と重症度を比較して、要因との関連性を検討することにより、両国の若年層のメンタルヘルス問題の解決に役立てることを目的としています。
研究の方法	過去の調査のデータから、抑うつについて日本と韓国で比較・検討します。既にご回答いただいた無記名自己回答アンケート調査のデータを用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。当該データは無記名であるため、個人を特定することができる情報を含みません。
研究期間	西暦 2025 年 12 月 22 日（実施機関の長の許可日） ～ 西暦 2028 年 3 月 31 日 情報の利用又は提供を開始する予定日：西暦 2025 年 12 月 22 日（実施機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の 項目	<p>【情報】2024 年に横浜市立大学が実施した無記名 Web アンケート調査「承認番号 F240200012:若者の心の不調とその発生要因の測定を可能にする心理指標の開発に向けた予備的研究-10 週間における心の不調の変動の測定可能性および関連因子の探索」及び 2023 年に韓国ヨンセイ大学が実施した無記名自記式アンケート調査から以下の情報を収集します。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 背景情報：年齢、教育レベル、雇用状況、婚姻状況、住居状態、（主観的経済状況）・ 患者健康質問票（Patient Health Questionnaire-9;PHQ-9）
試料・情報の 授受	<p>本研究では、「研究組織」に記載されている各機関で管理している上記の情報を使用します。</p> <p>「共同研究機関」で管理されている上記の情報は、研究代表機関である横浜市立大学データセンターへ提供されます。また、研究代表機関である横浜市立大学で管理している上記の情報は、「共同研究機関」であるヨンセイ大学へ提供されます。</p> <p>集積された情報の解析結果については、「共同研究機関」と共有します。</p> <p>情報は、各機関でパスワードをかけた状態で保存し、セキュリティで保護されたクラウド上で授受します。また、集積された情報の解析結果を共同研究機関と共有する際も同様の方法で提供します。情報は、研究代表機関で少なくとも 5 年間保管します。また共同研究機関に共有された情報も、上記と同様の期間保管します</p>

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

個人情報の管理	本研究では、各機関で個人を特定できない状態の情報を使用します。そのため、データセットから個人を特定することはできません。また分析結果が公表される際にも個人の特定ができない状況で公表されます。
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>【研究代表機関に集積された検体・情報の管理】</p> <p>横浜市立大学大学院の個人情報の管理責任者は研究課長であります、その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究代表者：横浜市立大学大学院医学研究科 地域看護学分野・有本 梓</p> <p>【共有された情報の管理】</p> <p>共同研究機関の責任者</p>
利益相反	<p>利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、2022-2031 年度 科学技術振興機構 (JST)「共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)」本格型・共創分野「若者の生きづらさを解消し高いウェルビーイングを実現する共創拠点」(研究代表者：宮崎 智之)を用いて行います。</p> <p>本研究で開示すべき利益相反はありません。</p>
研究組織 (利用する者の範囲)	<p>【研究代表機関と研究代表者】</p> <p>横浜市立大学大学院 医学研究科 地域看護学分野 (研究代表者) 教授 有本 梓</p> <p>【共同研究機関と研究責任者】</p> <p>Yonsei University School of Nursing (研究責任者) 学部長・教授 Hyeonkyeong Lee</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>本研究で用いる情報について、個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
<p>問合せ先</p> <p>〒236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学 大学院医学研究科 (研究代表者) 有本 梓</p> <p>(問い合わせ担当者) 石川 頌子</p> <p>電話番号：045-787-2973</p> <p>E-mail : ycu_chn@yokohama-cu.ac.jp</p> <p>研究全体に関する問合せ先：</p> <p>〒236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学 大学院医学研究科 (研究事務局) 石川 頌子</p> <p>電話番号：045-787-2973</p> <p>E-mail : ycu_chn@yokohama-cu.ac.jp</p>	